

6/27 (土) 伊達市でモリアオガエルの卵を確認
 霊山こどもの村 discovery

霊山こどもの村でモリアオガエルの産卵が確認されました。園内の人工池に張り出している木の枝や水辺の葉に卵塊が産み付けられていました。

自然観察会で福島虫の会所属の三田村敏正さんが確認しました。昨年に続いての発見でしたが、これまでに市ではモリアオガエルの記録がなかったことが判明しま



した。震災以降、園内の池周辺が自然に近い状態で環境が守られたことで現れたのではないかと話していました。

7/5 (日) 今年もきれいに咲きました地域総出であじさいの手入れ
 月舘町糠田 care

2 km に渡って 4,000 本のあじさいが続く月舘町糠田のあじさい小径では、あじさいの見ごろを前に地域総出で手入れが行われました。60 人あまりの人が参加し、枯れ枝の伐採や周囲の草刈りを行いました。地域一丸となってあじさいの保護に努める糠田 6 番組行政推進員の齋藤正明さんは「昨年の台風



のように手入れができなかった。それでもきれいに咲いてくれた。これからも地域の宝として守りたい。」と語りました。

6/20 (土) 道の駅伊達の郷りょうぜん入場者 300 万人を達成
 道の駅伊達の郷りょうぜん ceremony

来場者 300 万人目の入場者は、福島市の主婦・栗原有沙さん、美優さん、璃月君、弥矢君の家族です。記念セレモニーでは、須田市長から旬のサクランボや伊達鶏の詰め合わせなど伊達市特産品が贈られました。栗原さんは「旬のものを買いに来ました。道の駅は生産者が作った地元の特産品が並ぶのが魅力



です」と笑顔で話しました。

平成 30 年 3 月 24 日のオープン以来、2 年 3 カ月での達成となりました。

7/11 (土) やながわ希望の森公園 7 月から再オープン 9 カ月ぶりに SL 運行
 やながわ希望の森公園 open

やながわ希望の森公園が 7 月 1 日に再オープンし、園の名物の SL の運行も再開しました。昨年 10 月の東日本台風のあと災害ごみの仮置き場となり、6



月にはごみの搬出が終わりましたが、新型コロナウイルス感染症の影響で休園が続き、およそ 9 カ月ぶりの開園となりました。園内には SL のほか、アスレチックや電気自動車などがあり、9 月末まではキャンプもできます。SL は土日のみの運行で、閉園の 11 月上旬まで運行します。

